

分類	書名	著者名	出版社	出版年
031	日本は世界で何番目？ 3 環境とエネルギー	藤田 千枝／編	大月書店	2014.1
210	エコでござる-江戸に学ぶ 1の巻 江戸のびっくり省エネ生活		鈴木出版	2009.3
369	土に生かされた暮らしをつなぐ 村に帰った「サマシヨール」の夢 それでも「ふるさと」あの日から10年	豊田 直巳／写真・文	農山漁村文化協会	2021.1
501	エネルギーを生かす 地球環境をまもるアクション	クリス・オックスレイド／著	ほるぷ出版	2006.3
501	図解未来を考えるみんなのエネルギー 1 身近なエネルギーをさがしてみよう	小泉 光久／編著	汐文社	2020.12
えほん	風の島へようこそ くりかえしつかえるエネルギー	アラン・ドラモンド／さく まつむらゆりこ／やく	福音館書店	2012.2
えほん	希望の牧場	森 絵都／作 吉田尚令／絵	岩崎書店	2014.9
えほん	CO2のりものずかん	三浦 太郎／作	ほるぷ出版	2008.11
えほん	ちいさいおうち	ばーじにあ・リー・ばーとん／ぶんとえいしいももこ／やく	岩波書店	2001.9
えほん	みどりの町をつくろう 災害をのりこえて未来をめざす	アラン・ドラモンド／さく まつむらゆりこ／やく	福音館書店	2017.2
えほん	わたしたちの家が火事です 地球を救おうとよびかけるグレタ・トゥーンベリ	ジャネット・ウィンター／文・絵 福本友美子／訳	鈴木出版	2020.2

目標7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

SDGsブックリスト 7

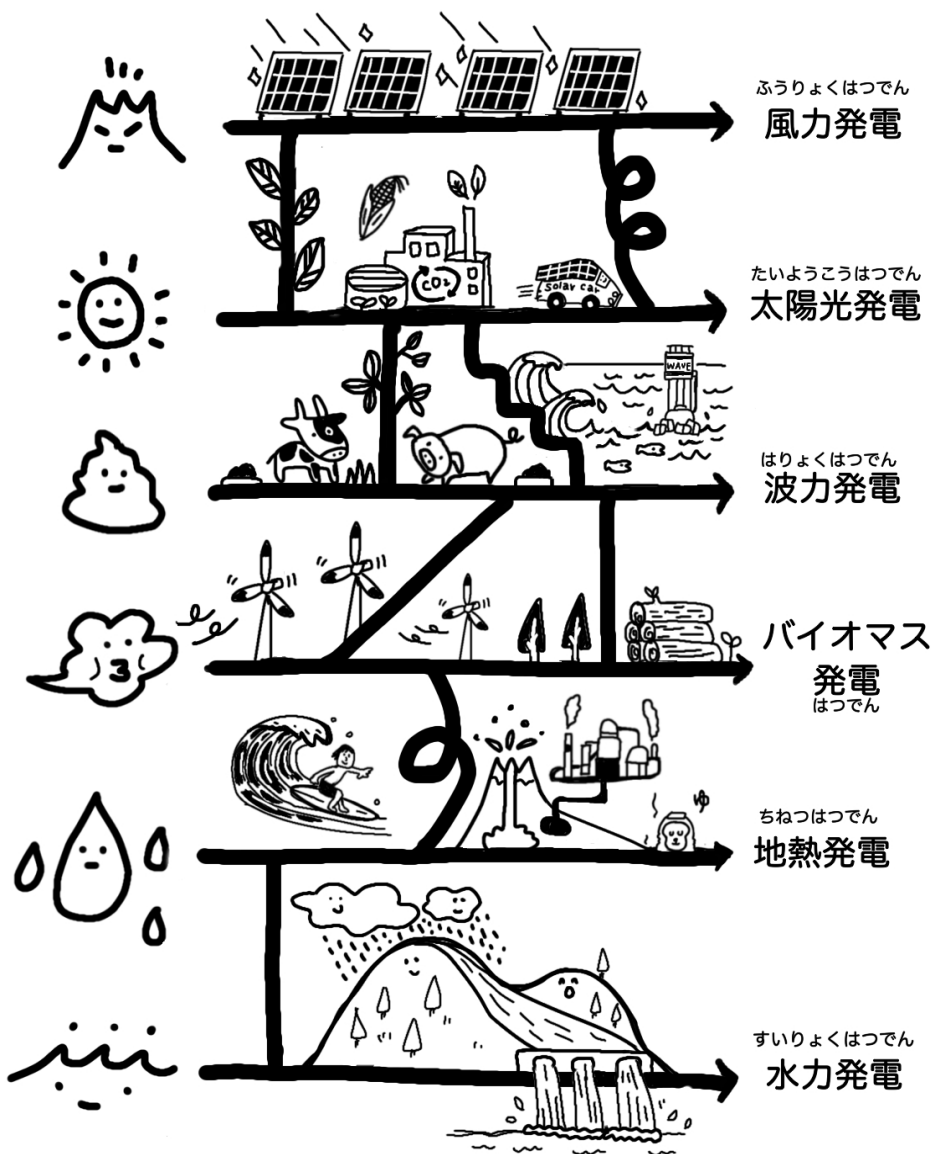


だれもが安価で信頼できる
持続可能な近代的エネルギーへ
アクセスできるようにしよう。
エネルギーを使いながら人々や
動物、環境を守ろう。

7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに

さいせいかのう

再生可能エネルギー **あみだくじ** をやってみよう！



“エネルギー”ってなに？

“エネルギー”は“元気のもと”という意味で使われますが、ここでのエネルギーは“モノを動かす力のもと”という意味です。つまり電気や熱などのことをさします。電気をつくる（発電）にはエネルギーのもととなる資源が必要で、化石燃料（石油）、原子力、水、風、太陽の光などが資源にあたります。ですが資源のなかには石油のように量に限りがあるものもあれば、原子力のように発電で発生する廃棄物が問題となっているものもあります。そのような心配事のない環境にやさしく、そして繰り返し使える資源（太陽光、水、地熱など）によってうまれたエネルギーを“再生可能エネルギー”といいます。

電気が使えない人たちはたくさんいる

かべのスイッチを押すだけで暗い部屋がすぐに明るくなる。わたしたちがいつもしている当たり前のごとくにエネルギーは大きくかかわっています。ですがこれらのことが当たり前ではない人々、つまりエネルギーがなく、電気を使うことができない“未電化”の人々は約8.6億人（日本の人口の約7倍、2018年時点）いるといわれています。もしエネルギーがなく、あなたの生活から電気がなくなったらどんなことが起こるでしょうか。想像してみましょう。

再生可能エネルギーの課題とこれから

再生可能エネルギーは環境にもやさしく、持続可能な社会にあったエネルギーとして注目されていますが、たくさんのお金や設備を整える手間がかかってしまうことや太陽光発電のように季節や天気に影響を受けてしまい安定した電力が得られないという問題もあります。ですが、国や自治体が費用を援助したり、研究を進めることで発電に使われる機械の性能をあげたりすることでその課題は解決されつつあります。